

アニメ魔法少女リリィナイト / PCゲーム魔法少女リリィナイト

もう5年続く このシリーズはマルチメディア戦略を行っており

ラノベに始まり アニメ化コミカライズ そしてスピンオフ ストーリー など 様々な 媒体で販売を拡大していく

並行して 18禁バージョンも制作され ゲーム化もされ 特にゲームでの18禁版はかなり きわどいものが多くなっていた。

そのエロ可愛さは人気を集め 同人誌や 同人ゲームなど多岐にわたる媒体を派生させた。

ゲームアプリダウンロード数は国内だけで800万を超えている。

そんな魔法少女リリィナイトが好きな女子大生に降りかかる一夜の物語が始まる.....

コスプレが大好きな女子大生 城崎 唯 19歳

唯は身長161センチ 体重48キロ

スリーサイズは上から B84 W58 H86 Dカップのボディに少し童顔。

アニメキャラにそのままなれそうな女の子。

高校を卒業したばかり。

今、特に気に入っているのが魔法少女リリィナイト

だがこんなオタク趣味恥ずかしくてまわりの友達には言えない。

エロかわいいリリィが憧れだ。

そこでネットで撮影者を探してコスプレ写真集

いわゆるコスROMを作ろうと考えた.....

小谷 拓哉 18禁版PCゲーム魔法少女リリィナイトのトップランカー

友人たちと集まり唯のメッセージを見ていた……………

そしてその中のいろいろなシーンを唯を使って男たちは再現しようとしていた……………

そして唯と小谷たちは撮影当日、初めて出会うのであった……………

唯は18禁版とは考えていない……………

「こんにちは。 あれ、おひとりじゃないんですか？」

唯が待ち合わせ場所につくと小谷たちがいた。

「こんにちは。 彼らはアシスタント

君があんまりに リリィにそっくりで みんな会いたがったんだ。」

「よろしく」

彼らは感じよく挨拶をした。

「ホントにリリィに似てる。」

「まだ メイクもしていないのにそのモノだ。」

「よろしくお願いします。」

唯はリリィ似ていると言われうれしくなった。

「それにリリィを愛する同志だから

みんな2次元にしか反応しないから 安心して」

「そうなんですか？」

「じゃあ 始めようか」

「スタジオを取ってあるからそこに移動しよう。」

「えっ」

「大丈夫、 安いところだから それに男みんなで割り勘するから気にしないで」

「女の子に払わせるわけにはいかないって」

「はい ありがとうございます。」

「安い代わりに変なところにあるけど 気にしないで」

「はい、 わかりました。」

【でも こんなに大勢で・・・お金がかからないのはいいけど・・・】

結局6人も集まっていた・・・

やがて、スタジオに着いた。

繁華街のはずれでその先はホテル街と風俗街だった。

【こんなところに・・・】

唯は不審に思ったがROMを作るという期待の方が上回って

彼らについて行ってしまった。

雑居ビルの地下に入ると

スタジオには BDSM STUDIO と看板が出ていた。

唯はBDSMの意味は解らなかつた。

B・Bondage ボンテージ・束縛、

D・Domination 支配・服従、

S・Sadism サディズム、

M・Masochism マゾヒズム

そんな意味だと気付くのはもう手遅れになってからだった・・・・・・・・